

# DG Value News

## 第41期のご報告

2021年1月1日～2021年12月31日

Roland Digital Group(Thailand)Ltd. (タイ工場)

**ローランド ディー.ジー.株式会社**

証券コード 6789

### 企業理念

#### ミッション

デジタル技術の活用で、  
より豊かな社会を実現する

#### スローガン

創造の喜びを世界にひろめよう  
BIGGESTよりBESTになろう  
共感を呼ぶ企業にしよう



株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループは当期を初年度とする3か年の中期経営計画を策定し「筋肉質な企業体質への変革」と「事業ポートフォリオの転換」を基本方針に掲げ、持続的成長に向けて取り組んでいます。

当期は、従来、国内工場とタイ工場の2拠点で展開していた量産機能をタイ工場へ集約するとともに、国内では早期希望退職制度の実施により、人員の適正化を図り、筋肉質な企業体質への変革に向けて大きく前進しました。

事業面では、半導体を中心とした部品の調達難、海上輸送の遅延などの影響を受けながらも、経済活動の正常化に向

けて需要が力強く回復すると同時に、コロナ禍で生まれた新たなニーズを取り込み収益拡大に繋げることができました。

こうした状況下、当期は、本中期経営計画の連結業績目標のうち営業利益目標を2年前倒しで達成したことから、連結業績目標を再設定しました。同時に、各事業分野のニーズが明確になってきたことから、事業ポートフォリオの転換に向けて中期事業戦略へと見直しました。(本誌特集ご参照)

株主の皆さまにおかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員

田部 耕平

## 筋肉質な企業体質への変革

当期は中期経営計画の基本方針「筋肉質な企業体質への変革」の一環として、製造子会社Roland Digital Group(Thailand)Ltd.(タイ工場)への量産機能の集約に取り組みました。タイ工場では、生産量の拡大に合わせて倉庫機能増強のため増床工事を行い、2022年1月に工事が完了しました。

同時に、デンタル加工機の需要拡大に対応するべく、タイ工場の敷地内に製品の組み立てエリアを有する仮設工場を設置し、10月下旬から運用しております。変化の激しい経営環境下ではありますが、販売機会の損失を防ぐとともに、製品原価の低減により価格競争力の強化を図ってまいります。



### Roland Digital Group(Thailand)Ltd.

## サワディーカップ! <sup>※1</sup> 代表取締役社長 山下 基

タイ工場への量産集約にともなう増床工事は、新型コロナウイルス感染症の影響で工期が遅れたものの2022年1月に工事が完了し、2月11日には記念式典が執り行われました。

ここ仏教の国タイでは、式典には僧侶を招き、仏教式で行うことが一般的です。タイでは数字の“9”が縁起が良いとされており、この習慣にならい、9名の僧侶をお招きし、読経、お祈り、お清めをしてもらい、タイ工場の繁栄を祈りました。言葉も習慣も違う国での事業運営となりますが、タイ工場の開設以来、ローランドディー・ジー独自の生産方式「D-PICS(ディーピックス) <sup>※2</sup>」を導入し、ITの作業支援により、日本と変わらない品質のものづくりを実現しています。12月末までにタイ工場への量産機能の集約を完了することができましたが、引き続き、QCD(品質、コスト、納期)を追求しながら、高品質な製品の安定供給に努めてまいります。

※1 サワディーカップ：タイ語で「こんにちは」の意

※2 D-PICS：ITを活用することで、高品質で安定したものづくりを実現するシステム



当社グループでは、当期を初年度とする3か年の中期経営計画に取り組んでいます。当期の連結業績と事業環境の変化を受けて、最終年度の連結業績目標と中期事業戦略を再設定いたしました。

■ 連結業績目標	2021年12月期 初年度 実績	2023年12月期 最終年度 当初計画	2023年12月期 最終年度 再設定後計画	
売上高	450億円	480億円	540億円	
営業利益	60億円	60億円	80億円	
営業利益率	13.4%	12.5%	14.8%	
ROE	13.9%	15.0%	17.0%	
ROIC	13.0%	15.0%	15.0%	
CCC	147日	120日	120日	
為替レート	USD	109.81円	100円(想定)	113円(想定)
	EUR	129.93円	125円(想定)	128円(想定)

※CCC…仕入れから販売にともなう現金回収までの日数。資金効率の指標。

## ■ 事業ポートフォリオ戦略区分の更新

本中期経営計画の基本方針である「事業ポートフォリオの転換」では、戦略区分を「既存事業」「新興国」「新領域」としてスタートしました。主要市場であるサイン(屋外看板・広告)市場の成熟化が進むなかで、ソリューションの多角化と効率化により「既存事業」の収益基盤を確保するとともに、「新興国」の拡大、「新領域」の開拓を目指してまいりました。初年度の活動を通じて、「既存事業」のなかでも成長を見込める市場や新たに成長可能性が見えてきた市場があることから、これら分野に積極的に経営資源を配分していくことを目的に、戦略区分を再設定し、当社の「成長領域」と「安定領域」を明確化します。なお、「新興国」および「新領域」は、事業ポートフォリオの転換において重視すべきテーマであることに変わりはないため、再設定した各戦略区分において引き続き、取り組んでまいります。

## ■ 新区分

### ビジュアルコミュニケーション(VC) | Visual Communication

従来、主力市場としていたサイン市場は成熟化が進んでいます。一方で、印刷対象物、インクの多様化により、屋内外の装飾、店舗内装など、集客に関わるあらゆるシーンの演出にインクジェットプリンターの活用が広がっています。当社ではこの消費者の視覚に訴えることを「ビジュアルコミュニケーション」と定義し、用途に合わせたインクの開発を進めることで、新市場開拓に取り組むとともに、顧客基盤の強化と維持拡大を目指します。

### デジタルファブリケーション(DF) | Digital Fabrication

当社製品のコンセプトである「多品種少量、小型サイズ、オンデマンド、簡単操作、高品位」が活きる分野。近年急拡大する、1人ひとりの顧客のニーズに合わせたパーソナライズ需要や、ニッチなニーズに応えるためのカスタマイズ需要などに対して、多品種少量をオンデマンドに生産するためのプリンターやカットマシン、3Dものづくり製品群を小規模事業者(スモールビジネス)やインターネット通販事業者、小売事業者などに向けて提供します。これにより、新たな用途・市場の創出を目指します。






デンタル | Dental

従来、「工作機器」に含まれていたデンタル加工機を独立して区分いたします。デンタル加工機は2010年の初号機発売以降、欧米や日本など先進国を中心に市場拡大を推進してまいりました。近年では、新興国地域においても歯科補綴物<sup>\*</sup>製作のワークフローのデジタル化が加速していることから、販売機会が拡大しています。また、歯科クリニック(歯科医院)市場への展開、入れ歯やインプラントなどへの用途拡大が見込まれております。デンタルは成長可能性が高く、今後の当社事業の柱として育成してまいります。  
<sup>\*</sup>補綴物(ほてつぶつ)…歯の詰め物や被せ物

サービス・ソフトウェア&その他(SSO) | Service, Software & Others

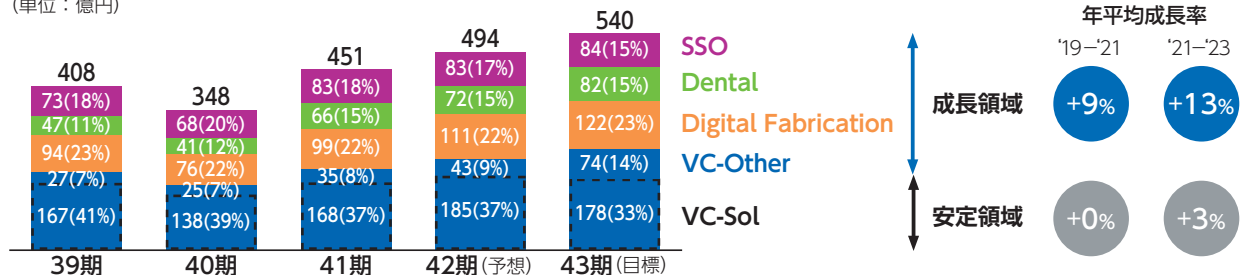
サービスパーツや保守費用に加えて、ソフトウェアによるコネクテッド関連サービスの提供によりSaaSビジネスの確立を目指します。

製品カテゴリ 新区分一覧

区分	顧客	用途・アプリケーション	製品群	主要製品	
Visual-Communication	VC-Solvent	屋内外サイン 店舗内装・ディスプレイ バナー カーラッピング	低溶剤プリンター	VG3 シリーズ SG3 シリーズ	
	VC-Other	屋内外サイン 小ロットシール・ラベル デザイン試作 テキスタイル・アパレル	UV プリンター テキスタイルプリンター 大判カッティングマシン	LEC2 シリーズ Texart シリーズ EU-1000 GR2 シリーズ	
Digital Fabrication	小規模事業者 小売店舗 個人事業主	立体物加飾 シール・ステッカー 小物彫刻 マーキング	小型プリンター 小型カッティングマシン 3次元切削加工機 彫刻機 メタルプリンター	LEF シリーズ BN-20/20A LEC2 S シリーズ MDX シリーズ MPX-95	
Dental	歯科技工所 歯科クリニック	被せ物、補綴物製作	デンタル加工機	DWX シリーズ	
Service, Software & Others	VC、DF、Dental 分野での各顧客	スペアパーツ 保守・メンテナンスサービス ソフトウェア アプリ	サービスパーツ 保守・メンテナンス ソフトウェア	プリントヘッドなどパーツ Roland DG Connect DWINDEX2	

売上高 成長領域の比率を拡大(=ポートフォリオ転換実行)

(単位: 億円)



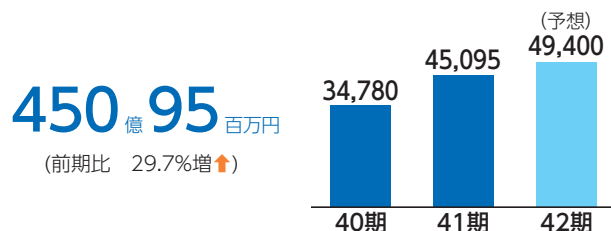
## 需要回復にともないコロナ前を上回り大幅な増収増益

### ■ 2021年12月期連結業績について

当期の連結売上高につきましては、経済活動の再開にともなう需要回復により前期比29.7%増の450億95百万円、7期ぶりの増収となりました。売上高の大幅な増加と増産効果などにより、売上原価率は前期と比べて6.3ポイント改善しました。販売費及び一般管理費は、売上高に対する比率は前期から5.6ポイント低下しました。これにより、営業利益は60億56百万円(前期比1,110.8%)、経常利益は60億82百万円(前期比1,338.7%)となりました。早期希望退職者の募集にともなう費用、老朽化したR&Dセンターの解体費用などの減損損失を特別損失として計上したものの、親会社株主に帰属する当期純利益は37億33百万円(前期比1,386.7%)となりました。

#### 売上高

(単位：百万円)



#### 営業利益

(単位：百万円)



#### 経常利益

(単位：百万円)



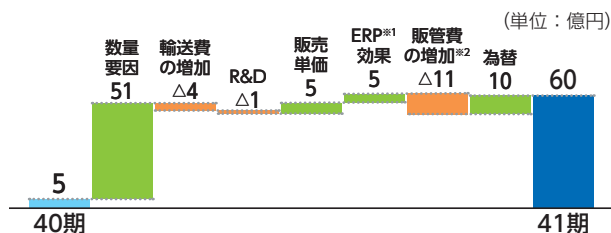
#### 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



#### 営業利益の増減要因

- 販売数量の増加により増益効果 51億円
- 早期希望退職制度の実施による効果 5億円
- 「為替差益」により10億円の押し上げ効果

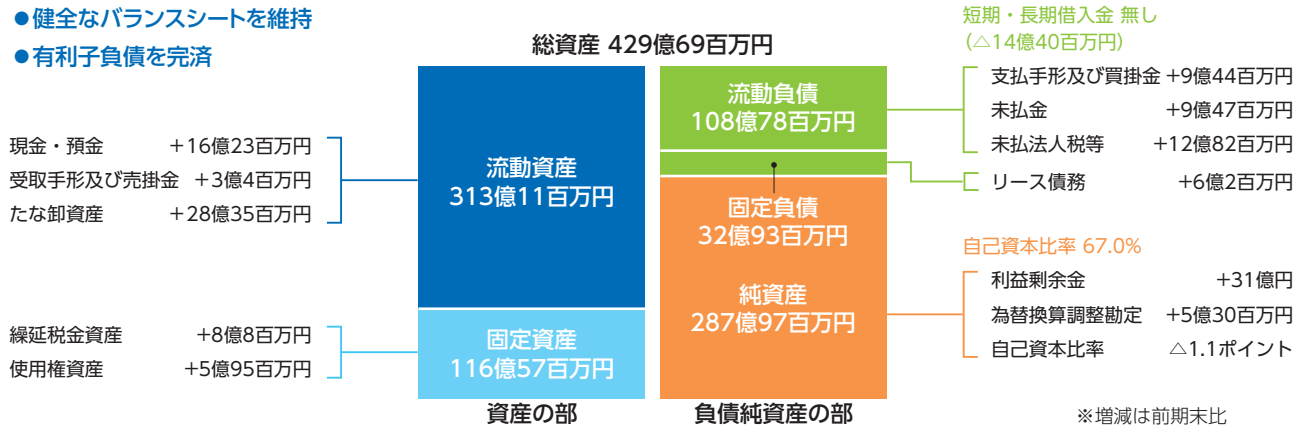


※1 早期希望退職制度(Early Retirement Program)

※2 ERP効果に含まれる人件費を除く

## 要約貸借対照表

- 健全なバランスシートを維持
- 有利子負債を完済

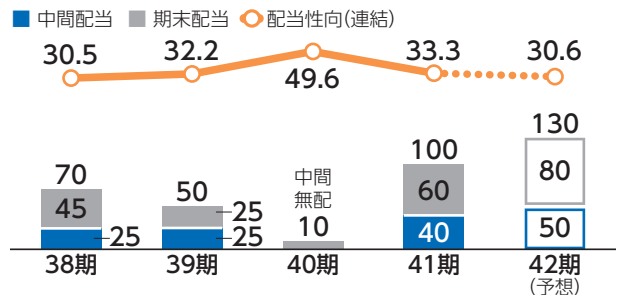


## 株主還元

年間配当では過去最高 期末配当 1株につき 60円

配当につきましては、期末配当を60円、通期では90円増配の100円とさせていただきます。次期の配当につきましては、中間配当50円、期末配当80円、年間では30円増配の130円、配当性向30.6%を予想しております。

## 1株当たり配当金／配当性向(連結) (単位：円／%)



## 第42期通期 連結業績予想

- 増収増益を予想

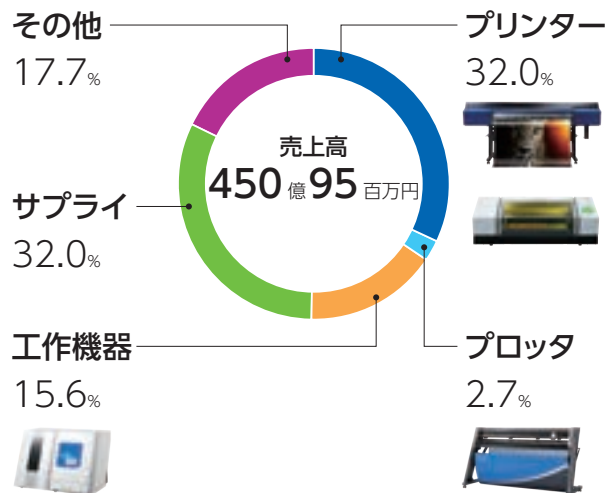
新型コロナウイルスの感染対策と経済活動の両立が進むなか、当社事業分野においても需要増加を見込んでおります。一方、部品調達リスクは継続すると想定しており、その影響を最小限に留めながらDF市場の販売拡大、デジタル化が進むデンタル市場の新興地域の販売強化と歯科クリニックへの展開、VC市場の顧客基盤の維持と収益確保に取り組むことで、増収増益を見込んでいます。

	42期通期 連結業績予想
売上高	494億円
営業利益	73億円
経常利益	73億円
親会社株主に帰属する当期純利益	53億円

想定為替レート：113.00円／米ドル、128.00円／ユーロ

## 事業の概況(品目別)

### 売上高構成比



- 企業や店舗におけるサインの内製用 途向けに卓上型インクジェットプリンターの販売が進みました。



## プロッタ



- ビニールシートなどを切り抜くことで表示物を製作するプロッタは、サイン市場向け大型カッティングマシンを発売し、販売が増加しました。

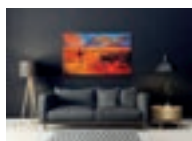


- サインの内製向けに小型カッティングマシンの販売が増加しました。

## プリンター



- サイン市場においては、コロナ禍で生まれたソーシャルディスタンスを促す表示物の出力需要が継続しました。
- 世界各地で各種展示会やイベントが再開し、屋外広告などの出力需要が回復したことで、サイン市場向けプリンターの販売が伸長しました。



## 工作機器



- デンタル市場においては、新興国市場開拓に向けて専用モデルを投入し、中国をはじめデジタル化が進むエジプト、ASEANで販売を開始しました。



- ワクチン接種が進んだ地域では、経済活動の再開にともないデンタル加工機の販売が好調に推移しました。



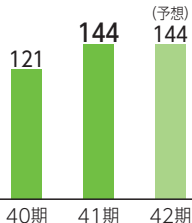
## サプライ

売上高

144.37 億 37 百万円

前期比 18.8%増 ▲

売上高  
(単位: 億円)



- ソーシャルディスタンスを促す表示物などの出力需要に加え、展示会やイベント向け広告などの出力需要が回復したことから、インクの販売が拡大しました。



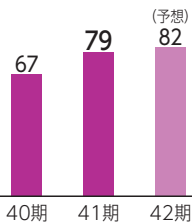
## その他

売上高

79.89 億 89 百万円

前期比 17.7%増 ▲

売上高  
(単位: 億円)



- 出力需要の回復により顧客の製品稼働率が改善し、サービスパーツの販売が堅調に推移しました。

### 新製品情報

#### **CAMM-1** **GR2-640 / 540**

発売日 2021年8月



広告・看板をはじめ、自動車のウィンドウフィルムや車体ラッピング、スポーツアパレルなど幅広い用途向けに、シートやフィルムを自由な形状に切り抜くことができるカッティングマシンの新モデル。大判インクジェットプリンターと同じソフトウェアから印刷と切り抜きが可能となり、シームレスな出力ができるようになりました。サイングラフィック業界で求められる品質、生産性、コストなど、あらゆるニーズにお応えします。

#### **VersaSTUDIO BN-20A**

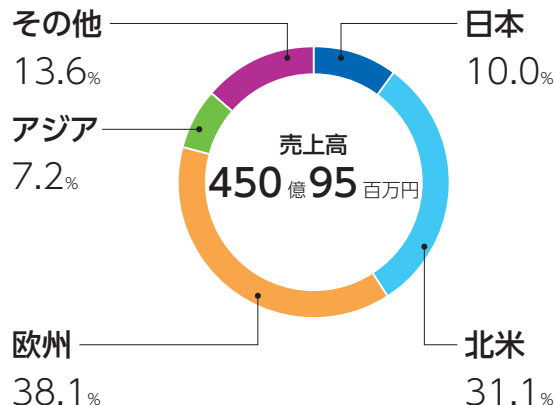
発売日 2021年10月12日



「コンパクトサイズ」「簡単操作」「導入しやすい価格帯」をコンセプトとしたデスクトップ型インクジェットプリンターVersaSTUDIOシリーズの新モデル。高画質発色と、印刷と切り抜きができる「プリント&カット」機能が特長で、ポスターやステッカーのほか、オリジナルグッズの製作を得意としています。インクタイプをCMYKの4色に絞った普及モデルとして、自宅や店舗での導入拡大を目指してまいります。

## 経済活動の正常化に向けて、設備投資需要は高水準を持続

売上高構成比



### 日本



- サイン市場では、サイン市場向けプリンターとリテイル向けUVプリンターの販売が増加しました。
- デンタル市場においても主力機種と小型デンタル加工機の販売が増加しました。

### 北米



- サイン市場では、サイン市場向けプリンターの主力機種の販売が大幅に増加しました。
- 小規模事業における需要が高まり、卓上型の低溶剤インクジェットプリンターの販売が増加しました。
- デンタル市場では、デンタル加工機の販売が堅調に推移しました。また、コロナ禍において、歯科技工の内製化ニーズが高まり、ウェット方式デンタル加工機の導入が拡大しました。

## アジア

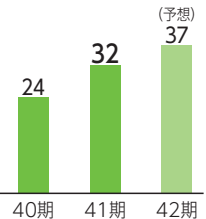
売上高

32億30百万円

前期比 32.4%増 ↑

売上高

(単位: 億円)



- 中国と韓国では、デンタル加工機とサービスパーツの販売が増加し、前期を上回りました。デンタル市場のデジタル化が進むインドでは、販売チャネルの開拓もあり、デンタル加工機の販売が大きく増加しました。
- ASEANの一部地域では、経済活動の制限によりプリンターやサプライ品の販売が伸び悩みましたが、デンタル加工機とサービスパーツは前期を上回りました。

## 欧州

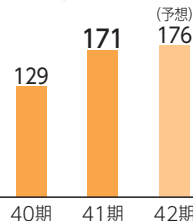
売上高

171億68百万円

前期比 32.5%増 ↑

売上高

(単位: 億円)



- サイン市場とリテイル市場向けプリンターおよびインクなどのサプライ品やサービスパーツの販売が大きく増加しました。
- 工作機器では、高い生産性が特長のデンタル加工機の販売が増加しました。
- 為替差益による増収効果がありました。

## その他

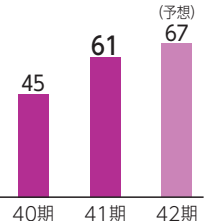
売上高

61億48百万円

前期比 33.7%増 ↑

売上高

(単位: 億円)

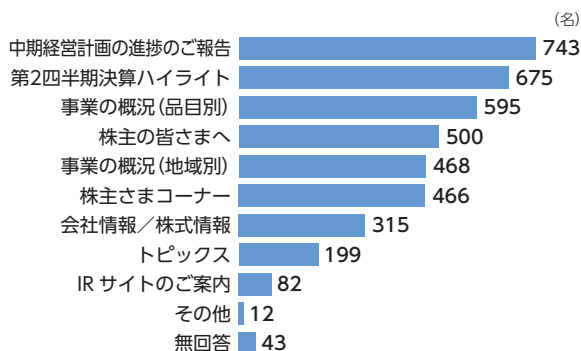


- オーストラリアでは、サイン市場向けプリンターと低溶剤インクの販売増加と円安効果により、前期を大きく上回りました。
- 中南米地域では、ブラジルの販売が伸び悩みましたが、その他の中南米地域では、サイン市場向けプリンターとデンタル加工機の販売が前期を上回りました。
- 中東・アフリカ地域の販売は、前期を大きく上回りました。

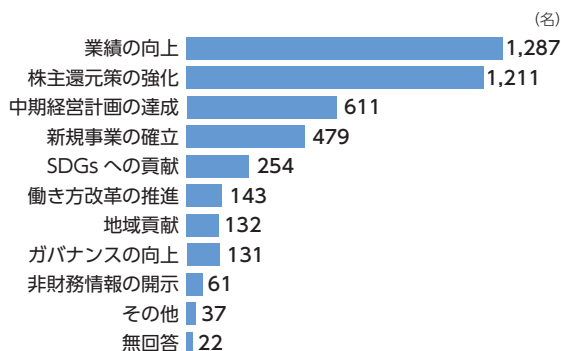
## ✍️ 株主さまアンケート集計結果

第41期中間DG Value Newsにて実施させていただきました「株主さまアンケート」では、1,713名(回答率11.1%)の株主さまにご回答をお寄せいただき、心からお礼申し上げます。ここにアンケート結果の一部をご紹介します。

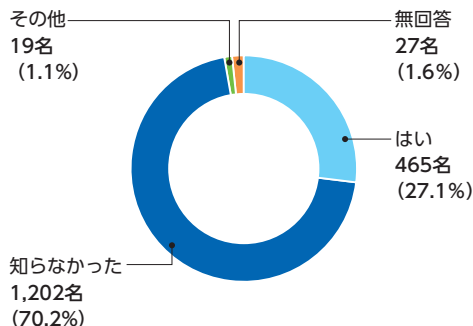
**Q** 本誌をお読みになり、興味を持った項目をお聞かせください。(複数回答可)



**Q** 当社の経営に対して期待することを3つお選びください。



**Q** 株主総会の動画をホームページから配信していることをご存じでしたか?



### その他ご意見・ご要望

- 役員などに女性登用を増やし、ダイバシティの推進をしてもらいたい。
- 当社製品がどのような企業に導入されているか知りたい。
- ガバナンス(企業統治)の強化を図ってもらいたい。
- 中期経営計画に期待しています。

次回の定時株主総会でもライブ配信を予定しております。



株主さま

株主さまアンケートでお寄せいただいたご質問にお答えいたします。

**Q** 自然災害などで本社機能を失った場合の事業活動の継続の考えについて教えてください。

**A** 当社では、大地震などの災害が発生時の基本方針として、「人の安全」と「事業の継続」を掲げています。「人の安全」では、各拠点で危険箇所の点検、対策を徹底することで従業員とその家族の安全と生活を最優先に守ります。「事業の継続」では、「製品と商品の供給」と「顧客サポートの継続」を中核課題として定めています。また、自然災害の発生から復旧までの期間を概ね2週間と想定し、中核課題とバックアップを整備するとともに、重大なリスクが顕在化した場合は事業継続計画 (BCP) を展開する体制を構築しております。

**Q** 工作機器の売上が増えていますが、その要因を教えてください。

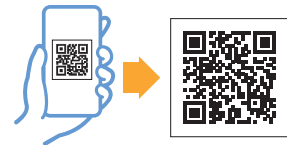
**A** 当期は、デンタル市場における新興国の販売拡大に向け、各地域の顧客ニーズに適した機能と価格競争力のある専用モデル「DWX-52Di」を投入しました。デジタル化が進む地域における売上およびシェアのさらなる拡大を目指しております。

### 株主さまアンケートのお願い

当社では、株主の皆さまからの声をもとに、IR活動の充実を図っていききたいと考えております。これまで株主さまアンケートでは「オンラインにして欲しい」とのコメントを多くいただいたことから、今回より、同封のアンケート葉書に加えてオンラインでの回答も可能となりました。アンケートの質問内容はアンケート葉書と同様になります。株主の皆さまの率直なご意見・ご要望をお聞かせいただきたく、ご協力をお願い申し上げます。

回答期限 2022年6月30日(木)

※オンラインでの回答はお一人様一回限りとなります。



トピックス  
1

## 浜松市のコロナワクチン接種会場の サイン製作を支援

当社は、本社のある静岡県浜松市のワクチン集団接種会場においてスムーズな誘導と注意喚起を促す、大判で視認性が高いサインの製作に協力しました。同時に、在日外国人向けに多言語表記の要望をいただいたことから、当社のグローバル販売網を活かして翻訳サポートを行いました。事業部、営業部門、管理部門の有志がデザイン製作から出力、納品までを行い、浜松市内3か所の集団接種会場および11か所の福祉センターにて活用いただきました。また、今回製作したデザインデータは当社ホームページでも無料公開し、他の接種会場でも活用いただけるようにしました。当社では引き続き、「デジタル技術の活用で、より豊かな社会を実現する」のミッションのもと、自社の強みを活かした社会の課題解決への貢献に取り組んでまいります。



接種会場にて掲示された表示物



当社従業員がUVプリンターを活用して制作

トピックス  
2

## 「Readers' Choice Award 2021」を受賞

大判インクジェットプリンターTrueVIS(トゥルービズ)VG2シリーズが、カナダのサイングラフィック専門誌Sign Media Canadaが主催する「Readers' Choice Award 2021」のデジタルプリンティング部門にて受賞しました。TrueVIS VG2シリーズは、2019年3月の発表以来、その優れたアプリケーション対応力、信頼性が高く評価され、サイングラフィック業界のプロの方々から高い支持を得るとともに世界的な独立調査機関より数々の賞を受賞しています。当社では、今後もサイングラフィック業界のビジネス発展に貢献できる製品やソリューションを提案してまいります。



TrueVIS VG2 Series



## ■ 会社概要

商号	ローランド ディー.ジー.株式会社
設立	1981年5月1日
資本金	3,668,700,000円
従業員数	1,142人(連結)
本店所在地	静岡県浜松市北区新都田一丁目6番4号

## ■ 取締役および監査役 (2022年3月24日現在)

代表取締役 社長執行役員	田部 耕平	
取締役 常務執行役員	上井 敏治	
取締役 常務執行役員	アンドリュース・オランスキー	
社外取締役*	細 窪 政	
社外取締役*	岡田 直子	
社外取締役	ブライアン・K・ヘイウッド	
常勤監査役	鈴木 正康	
常勤監査役	長野 直樹	
社外監査役*	松田 茂樹	※(株)東京証券取引所が定める独立役員です。
社外監査役*	本田 光宏	

## ■ 執行役員

常務執行役員	尾 藤 寿
常務執行役員	小 川 和 宏
執行役員	倉 田 裕 司
執行役員	香 下 隆 明
執行役員	トニー・ミラー

## ■ 連結子会社

海外	16社
国内	1社

## 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日
定時株主総会開催時期	3月中
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 12月31日
	期末配当 12月31日
	中間配当 6月30日
公告方法	その他必要があるときは、あらかじめ公告します。 当社の公告は電子公告とし、インターネットホームページに掲載します。 <a href="http://www.rolanddg.com/ja/investors/">www.rolanddg.com/ja/investors/</a> ※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

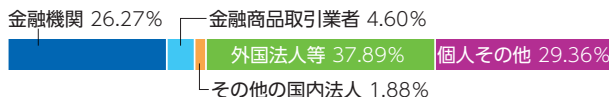
## ■ 株式の状況

発行可能株式総数	71,200,000株
発行済株式の総数	12,656,311株
株主数	15,131人

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,861,500	14.71
TAIYO HANEI FUND, L.P.	891,700	7.05
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227	852,400	6.74
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	822,300	6.50
TAIYO FUND, L.P.	439,300	3.47
富岡 昌弘	326,900	2.58
SMBC日興証券株式会社	267,000	2.11
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	253,300	2.00
RE FUND 107-CLIENT AC	238,800	1.89
ローランド ディー.ジー.社員持株会	220,644	1.74

\*持株比率は発行済株式の総数から自己株式数408株を除いた数に基づき、算出しております。  
\*持株比率の計算上、役員向け株式給付信託および従業員向けインセンティブ・プラン/株式給付型ESOP/の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が所有している当社株式197,700株を含めて計算しております。

## ■ 所有数別状況



\*自己株式408株は「個人その他」、証券保管振替機構名義株式8,500株は「その他の国内法人」に含まれています。  
\*記載比率は、小数点第2位未満を四捨五入して表示しています。

## 同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711(通話料無料)  
[受付時間 9:00~17:00(土、日、祝祭日、年末年始を除く)]  
ホームページ [www.tr.mufg.jp/daikou/](http://www.tr.mufg.jp/daikou/)  
IRユニット TEL 053-484-1400

## 本誌に関するお問い合わせ先

- (ご注意)
- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
  - 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
  - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## IRサイトのご案内

当社では株主や投資家の皆さまにとって有用な財務・非財務情報の積極的かつタイムリーな開示を目指し、IRサイトのコンテンツ拡充と機能強化に努めております。この度、日興アイ・アール社が主催する「2021年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」において、「優秀サイト賞」を受賞しました。今後も皆さまとの対話強化として、ウェブサイトを通じたIR活動に注力してまいります。



[www.rolanddg.com/ja/investors/](http://www.rolanddg.com/ja/investors/)

ローランド ディー.ジー. IR

検索



## 株主優待のお知らせ

株主の皆さまの日ごろのご支援に感謝するとともに、当社への理解を一層深めていただくことを目的に株主優待制度を設けております。本年は3月10日より株主優待カタログを発送しております。カタログに記載の有効期限をご確認いただき、お早めにお申し込みください。

また、今回、当社事業内容への理解を深めていただくことを目的に、自社製品を活用したオリジナル商品をご用意いたしました。人気イラストレーターちひろさんによるイラストを、大人のための上質なノート「EDiT」に当社UVプリンターにて印刷し、「世界にひとつだけのオリジナル商品」をお届けいたします。



100株以上300株未満保有の株主さま向けカタログ



300株以上保有の株主さま向けカタログ



オリジナル商品



株主優待カタログに関するお問い合わせ先  
[www.rolanddg.com/ja/contact-us/investors-inquiry](http://www.rolanddg.com/ja/contact-us/investors-inquiry)

